

よいことのために手を取りあおう

UNITE FOR GOOD

—— 2025年9月24日 第2,684回 No.2,373号 ——

会長：袖山 榮輝 ・ 幹事：篠原 圭二 ・ 会員サービス委員長：神田 昭夫
E-mail：3nagano.e-re@dia.janis.or.jp

《ロータリーソング》

- それでこそロータリー

《ゲスト・ビジター紹介》

- 北信第二グループ
ガバナー補佐
渡辺 周二様
- ガバナー補佐幹事
高橋 聖明様（長野北東RC）

《会 長 報 告》

- 皆さん、こんにちは。前回、10日の例会は増上寺での所用にて出席かなわず、夏目副会長に御尽力いただきました。ありがとうございました。

本日は国際ロータリー2600地区、ガバナーの事前訪問です。当、長野東ロータリークラブが所属しております北信第2グループの渡辺ガバナー補佐、高橋ガバナー補佐幹事をお迎えいたしました。渡辺ガバナー補佐、高橋補佐幹事、ようこそ長野東にお越しくださいました。本日はよろしくお願いいたします。

さて昨日は秋分の日、お彼岸のお中日でした。秋分の日と春分の日には昼と夜の長さがほぼ同じで、太陽が真東から昇り、真西に沈んでく日でもあります。その昔、かつての善光寺では、この秋分、春分の日太陽の動きに合わせて建物、伽藍が配置されていたといえます。現在の国宝善光寺本堂は南向きに建てられていますが、現在地に建てられたのは、今から300年ほど前のことであったといえます。それ以前はもっと南寄り、現在の仁王門の

北、仲見世通りの西側で東向きに建てられていたそうです。ご存じでしょうか、仲見世通りに中村旅館という旅館があります。その旅館の玄関先に大きな石の像、延命地藏尊が祀られています。そのそばに「旧如来堂跡地藏尊」と記した高札が立てられており、西暦642年の創建から1700年まで、ここに善光寺如来が祀られていたとの説明が書かれています。かつての善光寺の本堂は、まさに現在の中村旅館のあたりにあったというのです。

ところでその地藏尊から東に目を向けますと、そのまま真っすぐ先に釈迦堂が西向になって建てられております。じつはかつての阿弥陀如来を祀る善光寺本堂とお釈迦さまを祀る釈迦堂は、東西に真っすぐ伸びる直線上に相向かいの恰好で建てられていたといえます。つまり秋分の日や春分の日朝には、釈迦堂の真後ろから太陽が昇り、夕方になると善光寺本堂の真後ろに沈んでいく。古（いにしえ）の人々は、そうした風景を眺めながら、私たちのいのちはどこから来て、どこに立ち去っていくのか、そうしたことを考えていたかもしれません。ちなみにかつての善光寺本堂と釈迦堂を結ぶ東西の直線を東に伸ばしていくと、その延長線上に、太陽と関係の深い天照大御神（あまてらすおおみかみ）をまつ東之門町の伊勢社があります。偶然ではない、意図的な配置であると思っています。

先日、青少年交換留学生として長野西高校の足立真依さんをフランスに送り出し、フランスからエデンさんをお迎えしたばかりですが、先週の19日、来年度の交換留学

生希望者の面接をいたしました。来月4日に採用に向けた地区での試験があります。是非、合格してほしいと願っています。

付け加えとなります。先般、横浜の戸塚RCの会長さんと知り合う機会があり、来月、職場例会として戸塚RCの皆さんが増上寺にお見えになることになりました。当クラブでも、奉仕プロジェクト担当の中山君が自社の親会社、東京の東京ガス関連施設での職場例会を検討しています。何分、県外ですので、皆さまからのご意見をお寄せいただければ幸いです。私としては、さほど遠くない増上寺もコースに入れてほしいと思っています。以上、会長報告といたします。

《幹 事 報 告》

- 誠に残念ではございますが、今月末日を以て堤満弘君が退会されます。本日が最後の例会ご出席となりますので、後ほどご挨拶を頂戴いたします。よろしくお願いいたします。
- 例会終了後、渡辺ガバナー補佐をお迎えしてクラブ協議会を開催いたします。関係の皆様は例会終了後「葵の間」にご集合ください。
- 10月8日はガバナー公式訪問日となります。大勢の皆様のご出席をお願いいたします。また10月理事会は10月8日の例会終了後に開催いたしますのでよろしくお願いいたします。

《出 席 報 告》

本 日	出 席	欠 席	出席率
会員数61名	30名	31名	49.18%
前々回 9月3日	訂正出席率		74.13%

《ニコニコボックス》

夫人誕生祝い：小林 宜範君

在 籍 賞：小林 宜範君

ノ ー バ ッ ジ：関口 泰久君

- 本日は宜しく願います。

渡辺ガバナー補佐

- ようこそ長野東ロータリークラブへ。渡辺ガバナー補佐と、高橋補佐幹事の御来訪を心より歓迎いたします。本日はよろしくお願いいたします。袖山 榮輝君
- 渡辺ガバナー補佐のご来訪を歓迎申し上げます。夏目 潔君

- 渡辺第二グループガバナー補佐の御来訪を心から歓迎致します。岩本 弘君

- 渡辺ガバナー補佐の御来訪を心から歓迎致します！横山 一尊君

- 今回が最後の出席となりました。長い間、大変お世話になりました。堤 満弘君

- 渡辺ガバナー補佐、ようこそ長野東ロータリークラブへ！心より歓迎申し上げます。奥山 哲君

- 渡辺ガバナー補佐・高橋補佐幹事のご来訪を心より歓迎申し上げます。田中 清一君

《退会挨拶》

- 堤 満弘君

9月末日をもって、現役を引退する事となりました。今まで大変に世話になりました。生涯現役を目指して2002年4月に脱サラ起業し、気が付けば24年目となりました。私は元々は転勤族で、東京の人間です。長野は昔スキーで来た事がある程度でした。東京の教育系の出版社「学研」本社に勤務しており、後に営業部門に転属となり転勤族になりました。学研の「学習と科学」を始めとするの月間宅配教材や、幼稚園保育園向け幼児教材、学校向け教材、家庭学習教材等をそれぞれの専門代理店が活動しており、その育成・管理をする事が仕事でした。北海道から九州、沖縄まで全国47拠点ある支社網の内6拠点を経験しました。若い頃からいづれは独立という人生テーマを持っていた。何をやるかは決まっていなかったが、金沢に赴任していた頃に代理店に起用した人間が、その後学生を中心としたアルバイト幹旋を始めて、どういう仕事なのか、当時単身赴任していた千葉から金沢まで見に行ったのがキッカケで人材派遣という世界があることを知り、これなら出来るだろうと勝手に決め込んで、心身ともに充実している今の内に始めようと、54歳で脱サラしました。当時、子供は大学生1人と高校生2人でした。地元では無いから人脈なし、仕事の経験なし取引企業なし、仕事が無いから登録者なし、の何も無い、無い無い尽くしの所から1人で始めて、協力者である味方は家の女房だけと

いう、今考えると「何と無謀な」と、ゾッとします。しかし、出会った人々に恵まれて、色々助けられて、今日に至りました。社名のGreatという名前は物理的な大きさではなく「素晴らしい」という意味です。世の中に役立つ、重要で素晴らしい仕事「Great job」、関わる全ての人の喜びの大きい仕事「Great Joy」そういうグレートな仕事を長野で行いたいという「夢」をもって始めました。名前は大きいけど会社は小さい、とよく言われます。

24年目を迎えて、更なる発展を目指して世代交代すべく決断し、9月末をもって引退する事にしました。ロータリークラブはABN長野朝日放送の当時の専務の鈴木明治さんから誘われて入会してから12年目となります。ロータリークラブでは素晴らしい人達にたくさん出会いました。それが私の血となり肉となって、現在まで続ける事が出来ました。国文学者の石森延男の詩に「めぐりあい」という詩があります。「めぐり逢いはふしぎだ、めぐり逢いは面白い、人生はめぐり逢いの繋がりをみたいだ、だから、めぐり逢いをそまつにしたい」という詩です。人は人生で思いがけない、めぐり逢いをする。自分ではどうする事も出来ないもの、与えられるものとか考えられない、めぐり逢いです。そのめぐり逢いを、今後も大切にしたいと思います。10月からは又新しいことを見つけて、第3の人生を送る計画です。街でみかけたら、「やあ!」と声を掛けてください。そして、ゴルフにお酒に誘ってください。

長い間、本当に、ありがとうございました。

《本日のプログラム》

- ガバナー補佐事前訪問
北信第二グループ
ガバナー補佐 渡辺 周二様



《クラブ協議会》

- 9月24日例会終了後「葵の間」



《10月1日のプログラム》

- クラブフォーラム

《10月1日のメニュー》

- ・シーザーサラダ
- ・牛ほほ肉の煮込み
- ・パン
- ・巨峰のヴェリーヌ

＝次週例会予告＝

《10月8日のプログラム》

- ガバナー公式訪問
国際ロータリー第2600地区
2025-2026年度ガバナー
小林 磨史様

《10月8日のメニュー》

- 6 枠弁当スタイル
- ・チキン南蛮
- ・気まぐれサラダ
- ・秋刀魚柚庵焼き
- ・法蓮草お浸し
- ・漬物 ・大福とフルーツ
- ・ご飯（白飯） ・味噌汁